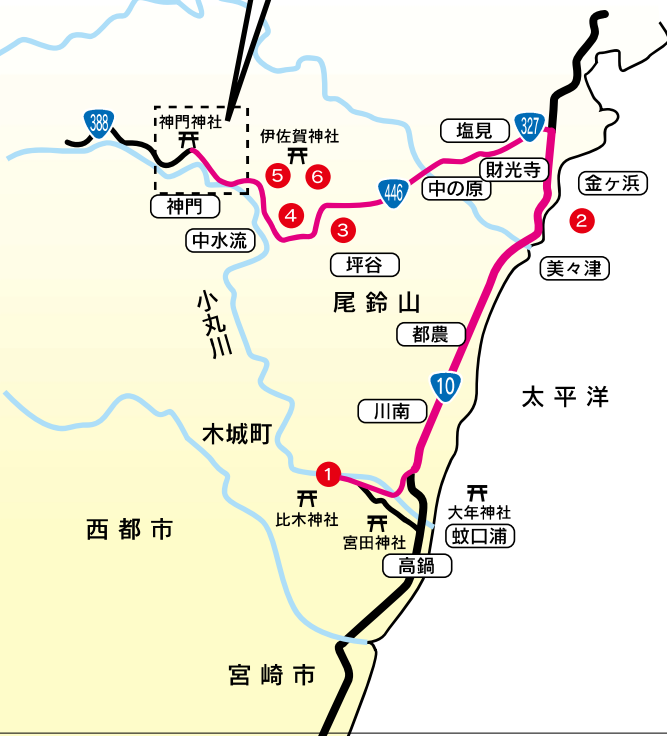


現在行われている「師走祭り」全行程概要



神門御神行路程図



祭事番号	場 所	巡業祭事	概要・解説	時間行程	距 離
1日目 上りまし					
①	木 城 町 比 木 神 社	出 発	比木神社に集まった神職以下18人が神門へ出発する。	AM 8:00	0km
②	日 向 市 金 ヶ 浜	海でのみそぎ神事	神門の父王(禰嘉王)が漂着した金ヶ浜での神事、神職海中でみそぎ。	AM 8:50	
③	東 郷 町 卸 児	祭典・神楽	王族入村のおり一行の中に赤ちゃんが誕生したという塚「だごみや」で神事。	AM 11:10	
④	東 郷 町 中 水 流	祭典・昼食	神門に近づいた比木の一行は、田中家で昼食をとり、神門の一行を待つ。	PM 1:00	83km
⑤	南 郷 小 又 吐	小丸川での神事・昼食	あぶら田淵にて出迎への神門一行は昼食をとる。	AM 12:00	
⑥	東郷町中水流 (伊佐賀神社)	祭典・神楽	次男華智王を祀る伊佐賀神社にて二社が合流、神事が行われる。(追打軍との戦いのあった古戦場)	PM 2:00	
⑦	南郷下名木 (塚の原古墳) ※禰嘉王の墓といわれる	祭典・神楽 直会・野焼	伊佐賀で合流した一行は神門を先頭に、一路、王の墓といわれる「塚の原古墳」へ。神門の村人の出迎えを受け、式典と神楽、村人との直会のあと出発。敵の目をくらますため野に火を放ったという故事にのっとり野火、昔の道をたどる。	PM 3:00	
⑧	南 郷 米 上 祭 事 跡	一 拝	古代の道に沿った祭事場に向かつて一拝する。	PM 4:00	
⑨	南 郷 石 田 (衣淵・田原家) 祭	みそぎ 典	小丸川で一行は再度みそぎをする。神門神社の見えるこの位置から神社を遠拝するかたちで祭典が行われる。	PM 5:00	
⑩	南 郷 美郷南学園 グラウンド内 (塚 跡 地)	ご神体の 笠 と り	父王を祀る神門の社に入るにはここで比木の御神は笠を取らねばならない。昔塚のあった場所がその儀式的場所、ここからは昔の道を通る。	PM 5:55	7km
⑪	南 郷 小 路 前 田	ごあいさつ 迎 火	行列は神門の地主権現へごあいさつ。高さ10m、約30基の迎え火の中を行列は神社へ向かう。	PM 6:00	
⑫	神 社 境 内 二番目の鳥居	鳥居神社	神門境内でのお着きの儀。	PM 7:00	
⑬	神 社 本 殿	到 着	夕やみの本殿にようやく到着。ご神体をおさめ、御小屋を清めて一日が終わる。	PM 8:00	

※都合により、若干の時間等の変更が生じる場合があります。□は祭りの見所!!

祭事番号	場 所	巡業祭事	概要・解説	時間行程	距 離
2日目 祭典・舞明かし					
⑭	神 社 本 殿	ご神体・お替え 神 事	白い內衣型の上着、顔いっぱいの白マスク、神門、比木の両社の宮司だけが本殿に入る。	AM 10:30	
⑮	神 社 本 殿	昼 食 神楽道具作り	お衣替えのあと夜神楽の道具準備。昼食(昔から餅のみと決まっている)	AM 12:00	
⑯	神 社 本 殿	祭 典	本殿にて祭典。	PM 2:00	
⑰	ドンタ口塚 將軍神社	ドンタ口祭	王を助けた地元豪族ドンタ口さんへお礼といわれる祭り。太鼓のドンを合図に「オー」弓の將軍神楽。	PM 3:00	
⑱	山 宮 さ ま	神事・神楽	家畜、農事の神事神楽奉納。	PM 3:00	神社周辺の行事
⑲	小 丸 川 岸	洗濯行事	王の衣類を洗濯したという故事にならう。	PM 4:00	
⑳	小 丸 川 岸	川原で野焼	川の土手一面の枯草に火を放つ。	PM 4:00	
㉑	石 塚	川原から 石塚へ	神職伶人、氏子みな石2個を川原より拾い石塚へ運ぶ。何百年も続く行事、石が増えない石塚。	PM 4:00	
㉒	神 社 本 殿	社殿を3回 まわる	社殿を静かに3回左回りし、石段を下り、石の鳥居で引き返すデモンストレーション。	PM 5:00	
㉓	境 内 地 (御 神 屋)	夜神楽	夜神楽(高鍋神楽)18番。優美、優雅なものから、ユーモラス、エロチックなものまで多彩である。神楽御神屋は笹竹置き、3隅のいりり、ふるまわれる焼酎、神楽せり唄。	PM 7:00 PM 12:00	
3日目 下りまし					
㉔	境 内 地	お別れ式	お別れ食事。神前の魚の塩焼きを著でまわしながら食する儀式。	AM 10:30	神社周辺の行事
㉕	境 内 地	ヘグ口塗り	別れの悲しみを隠すためにヘグ口を塗ったといわれる。出発準備。	AM 11:00	
㉖	神 社 本 殿	祭 典	最後の祭典。	AM 11:30	
㉗	一 本 鳥 居 (一の鳥居)	お別れ行事	“くだりまし”比木神社が先頭に立ち、行列は動き出す。婦人たちは、炊事道具を手に見送る。横に3歩ずつ歩きながら「オサラバー」。	AM 11:30	1km
㉘	美郷南学園 グラウンド内 (塚 跡 地)	両社お別れ 笠つけ	笠取り塚にて最後のお別れがしめやかに行われ、御神体に笠を付け国道に出る。	AM 12:00	
㉙	米 上 洗 顔		塗られたヘグロを米上集落の当番の家で落とし、茶を一服する。そのまま一路比木へ。	AM 12:00	